

25 保健センター研修プログラム

(1) 母子保健対策

1. 研修内容

- ・健康診査(乳児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診) ・健康教育(母親教室、子育て教室等)
- ・健康相談(発達相談、育児相談等) ・予防接種(ポリオ、BCG)
- ・子育て総合相談窓口(子育てサロン、自主サークル) ・訪問指導(妊産婦、新生児、未熟児等)
- ・児童虐待防止対策

2. 目標

- ・乳幼児健診ができる。 ・小児慢性特定疾患等医療給付の必要書類の記載ができる。
- ・予防接種の予診の重要性を理解し、適切に接種ができる。
- ・児童虐待を早期に発見し、通報、治療等の必要性について理解し対応できる。

(2) 精神保健福祉対策

1. 研修内容

- ・精神保健福祉相談 ・精神障害者家族教室 ・デイケア ・共同作業所

2. 目標

- ・精神障害者の相談を行うことができる。 ・保健センター等で行う地域精神保健福祉活動に参加する。

(3) 難病対策

1. 研修内容

- ・特定疾患申講書受付業務 ・居宅生活支援事業 ・相談 ・在宅患者訪問

2. 目標

- ・公費負担申請診断書、意見書作成ができる。 ・難病患者の居宅生活支援事業に参加する。
- ・難病に関する相談ができる。

(4) 健康づくり対策

1. 研修内容

- ・ヘルスプロモーションの概念 ・健康なごやプラン 21 推進事業
- ・健康増進法に基づく健康増進事業(健康教育、がん検診、健康相談、訪問指導)
- ・介護予防事業

2. 目標

- ・ヘルスプロモーションに関する理解を深める。 ・地域における健康づくり活動を支援できる。
- ・生活習慣病予防、その他健康の保持増進に関する健康教育ができる。

(5) 感染症・エイズ対策

1. 研修内容

- ・感染症法の理念と仕組み ・感染症発生時の対応 ・積極的疫学調査 ・サーベイランス
- ・SARS ・性感染症及びエイズに関する正しい知識の普及、相談、検査

2. 目標

- ・感染症法に基づく届出ができる。 ・感染症に関する情報を収集し、活用できる。
- ・患者、感染者の人権に配慮した対応ができる。 ・エイズ相談、エイズカウンセリングができる。
- ・感染症の集団発生に対して適切に対応できる。

(1) 結核対策

1. 研修内容

- ・感染症診査会結核部会準備及び当日プレゼンテーション ・サーベイランス入力
- ・接触者健診、定期外健診 ・コホート調査 ・患者訪問(含初回面接病院訪問) 退院患者への DOTS 訪問

2. 目標

- ・感染症法に基づく届出をすることができる。 ・結核健診ができる。
- ・患者家族、接触者の感染不安に配慮することができる。 ・結核サーベイランス検索をする。
- ・患者宅の家庭訪問に同行する。

(2) 医療安全対策

1. 研修内容

- ・医療事故、院内感染対策等の対応 ・医療機関の立ち入り検査、実地指導

2. 目標

- ・医療事故防止対策、院内感染対策が適正に進められているか確認できる。
- ・立ち入り検査等に同行する。 ・医療相談、苦情に立ち会う。

(3) 人口動態統計

1. 研修内容

- ・人口動態調査票の取りまとめ(死亡個票等) ・各種衛生統計の調査・報告 ・地区診断

2. 目標

- ・死亡診断書の正しい記載ができる。 ・地域の人口動態統計を用いて地域特性を理解できる。

(4) 健康危機管理・救急医療体制

1. 研修内容

- ・健康危機管理の事例演習 ・救急医療体制の仕組み

2. 目標

- ・健康危機管理体制における保健センターの役割を理解する。
- ・救急医療体制の仕組みを理解する。

(5) 食中毒防止対策

1. 研修内容

- ・食中養の防止と対応(積極的疫学調査) ・食品営業施設の監視、指導 ・監視指導、収去検査

2. 目標

- ・食品衛生の概要を理解できる。 ・食中毒事例(疑い)に適切に対応ができる。
- ・食中毒予防について指導できる。

(6) 環境衛生対策

1. 研修内容

- ・営業許可 ・監視指導

2. 目標

- ・環境衛生の概要を理解する。 ・居住環境対策、レジオネラ症等関連施設の衛生管理について理解する。

(7) 公害対策

1. 研修内容

・監視指導 ・地域環境保全実践活動

2. 目標

・立ち入り検査に同行する。 ・公害に関する苦情に立ち会う。

(8) 評価

・研修医評価票の各項目につき、指導医が評価を行う。